

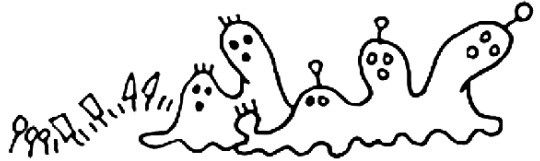
全国の対話と物議の土壌をかもすニュースをお届けします

かもす通信

はたらく女性の全国センター（ACW2）



イラストレーション/ナガノハル



もくじ

- 02 | 「ボケ防止?」「決められないことを受け入れる」～12月のホットライン「振り返りの会」から
- 03 | こんなことに困ってしまったQ&A
- 04 | #あなたの老後は大丈夫？ 介護崩壊 STOP！ 全国実行委員会の写真ニュース報告
- 06 | 報告「かもす通信」をかもすミーティング
- 07 | 小グループ法人格の検討会 中間報告
- 07 | 緊急年末年始カンパと2025年度の会費納入のお願い
- 08 | 「映画を見る会」に参加して
- 09 | あるこうよ むらさきロードを開催しました
- 10 | ちょっと気になる今どきのニュース
- 11 | ひとことメッセージ
- 14 | 主な活動報告(10～12月)
- 15 | 編集後記—かもす通信に関わった方のひとこと
- 15 | 定期大会 | 2025年3月16日(日)に開催決定!
- 16 | 小グループ活動の連絡先



ホットラインチーム短信

「ボケ防止?」「決められないことを受け入れる」 12月のホットライン「振り返りの会」から

「はたらく女性の全国ホットライン」は2024年も約300件の相談を受けました。HPのホットラインのページに何月何日はどこの地域で受けているか書いているとおり、福岡、大阪、新潟、東京の4か所で持ち回りです。(会員が?) 利用する場合、



住む地域以外の日だと相談員が知り合いでなくて安心かも。5と0のつく日、だいたい一日に2人か3人の相談員で受けています。拠点によっては、高齢化や担当者の多忙等で当番を割り振るのもひと苦労と聞きます。2007年から、ボランティアでよく続いていると思います。

相談対応に困ることがあるのは常で、相談者と相談員の安心・安全のためにも半年に一度くらい、オンラインで振り返りの会をもっています。今年も2回目を師走に行い、10人くらいの参加でした。相談を担当している仲間のつぶやきから思ったことを少し。。

介護の現場で働く人からは「70歳は(働き手として)若いと言われる」「現場での(利用者からの)暴力事件。働く人が守られない」。ほかにも「毎朝スクワットしている」「活動するのもボケ防止(笑。共感の輪)」。ボケないようにしたいけど、適度に少しボケているのはいいかも。そうでないとやりぬけない気もします。

「毎年助成金を取りましょう(事務を担当してくれる方、ありがたやー)」

「解決しなくちゃと思わなくていい」「(相談者が)決められないこと自体を受け入れる」というフレーズも心に残りました。自分自身、今日も決められない曲折をうろうろしていません。

(kozo)

こんなことに困ってしまったQ&A

誌上での労働相談、始めます！

今号は、会社に行かずに離職票をもらえるか？です。

.....

Q：派遣社員です。トラブルがあって退職しました。次の仕事に就くまでの間、雇用保険でつなごうと考えているので早く離職票が欲しいんですけど、派遣会社が「事務所に取りに来い。」と、郵送には応じてくれません。事務所に行くと、私には不利な事を強要されそうな気配が感じられて、行きたくありません。

どうしたらいいでしょう？

.....

A：トラブル・退職、大変でしたね。離職票は事務所にあるということなんですね。

つまり、離職手続きは既に済んでいて、あなたに渡されるべき離職票はもう発行されているということ。それでは、派遣会社の管轄のハローワーク雇用保険適用課窓口に行って、「離職票の再発行をお願いします。」と請求してみてください。

ハローワークが『雇用保険被保険者離職票再交付申請書』を出してくれますから、それに記入すれば、あまり時間がかからず離職票を再発行してくれると思いますよ。申請の際には、写真付きの身分証明書が必要となります。免許証や写真付きマイナカードなどを持参してくださいね。勤めていた時の雇用契約書や給料明細などもあれば完璧だと思います。

離職票再発行手続きは、郵送や電子申請といった請求方法もあります。詳しいことはハローワークやインターネットで確認してみてくださいね！

.....

こういうことで困っている。こういう目にあっただけど、どうしたらよかった？など、相談をお寄せください。誌上で、経験豊富な相談員がお答えします。

※誌上で答えるのが難しい場合、ホットラインをおすすめします。個人が特定されないよう文章を削ったり、改変して載せます。

送り先 →→→ tsushin@acw2.org

#あなたの老後は大丈夫？

介護崩壊 STOP! 全国実行委員会の写真ニュース報告

2019年藤原るかさん、佐藤昌子さん、伊藤みどりがホームヘルパー国賠訴訟を提訴して5年がたちました。

その間、介護労働を担う人たちが中心になって集会やデモや厚生労働省交渉を企画し仕事を続けながらネットワークを広げてきました。

ACW2も少なからざる会員も介護の問題に直面しています。今年の4月から実施されてしまった訪問介護の基本報酬引き下げは政府の大失策で倒産、廃業が止まりません。ホームヘルパーの不足で介護が必要になっても介護保険の契約できないという保険料支払って介護保険使えない現実が広がっています。

1番上の写真が全国の仲間と協力して共通のバナーやチラシとなるものを作成し拡散しました。2番目の写真は10月19日にケアデモに出発する前のスタンディングです。新宿駅を一周するデモには飛び入り参加もあったとのことでした。

安い、キツイ、もうこれ以上やっつけない～！


在宅介護サービスがなくなる！！ 報酬減を撤回させよう

高齢化社会が深まっていますが、介護事業者の倒産が過去最多!!物価高、コロナ対策、最低賃金上昇…、経費はかさむのに介護報酬は上がらず、資金は低いまだから人材流失が止まりません。訪問介護は、求人倍率が15.34倍。息絶え絶えなのに政府・厚生労働省は介護報酬を切り下げました。訪問介護の廃業・倒産が止まりません。訪問介護は「在宅介護の命綱」。あなたも私も歳をとる、1人では暮らせなくなるかもしれない。そんな時の「命綱」がなくなる!!「お金がなければ打ち捨てられる。社会に、黙っていたらなってしまう。それダメでしょ!」私たちが、介護崩壊STOP!全国実行委員会と声をあげませんか。

#あなたの老後は大丈夫?

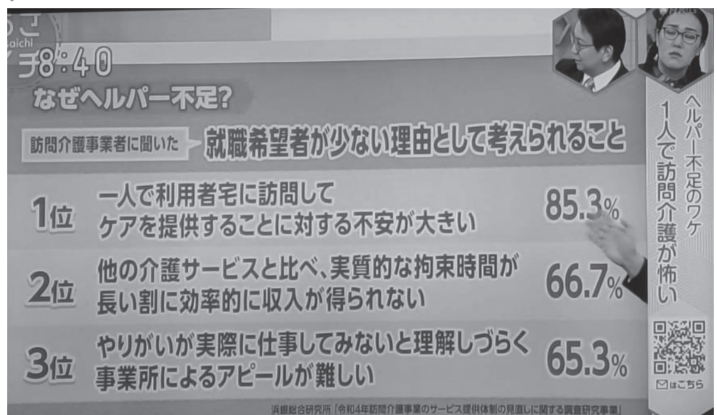
「連絡先・問合せ先」 **介護崩壊 STOP! 全国実行委員会**

♥大阪♥介護・福祉社がかり行動 <安心できる介護を!懇談会> Fax 06-6583-1122 大阪市港区南市路3-6-26 NPOみなと気付(川口)	♥東京♥ <全国一般東京南部ケアワーカー連絡会> Tel 03-6453-7858/ Fax 03-6453-7857 Email mamocare1014@gmail.com
<ケアワーカーズユニオン> Fax 06-6180-7444 Email care_rental@yahoo.co.jp 大阪市中央区北浜東1-17 8階	<はたらく女性の全国センター(ACW2)> FAX 03-6803-0726 Email office@acw2.org



3番目の写真は11月22日厚生労働省・財務省と4時間半も交渉した時の写真です。厚労省も倒産件数が史上最高の更新をつげ地方では訪問介護の空白県が広がっています。いつもの官僚答弁ではない真剣なやり取りがされました。最後は11月29日のNHKの「あさいち」で訴えてきたことが放送されました。「実質的な拘束時間が長い割に効率的に収入が得られない」

裁判は上告中で受理されるかどうかわかりません。裁判長が現実と向き合ってくれるようにと思います。
(伊藤)



「かもす通信」をかもすミーティング

佐野

前号で、ACW2の活動をもっと伝えたいというニーズが見えてきました。そこで、これからのかもす通信をどうしていくかを話し合っ、ACW2の活動と会員の投稿の両方を、半々くらいで載せていこうとなりました。

過去の通信と、以前の通信の違い

以前のかもす通信は、活動がよく見えた。

現在は、活動がよくわからなくなっている。

それは通信の問題ではなく、ACW2の活動量や熱量が違ってきているからでは。

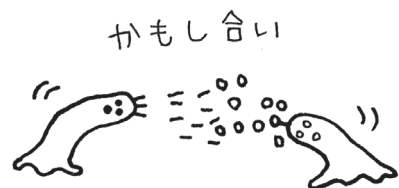
実際に会う機会が減り、一緒に何かをやっている実感が持ちづらい。

会員が参加できる場を作ろう。

でも、誰かがやってあげるのではなく、やりたい人がやれるのがよい。

これからどんな通信に？

- ・103万円の壁などについてどう思うか投げかけ、会員の声を載せる
- ・活動報告一覧だけでなく、具体的に何をしているのか載せる。
- ・小グループの紹介 活動の様子がわかるとよい。
- ・法律やアドバイス、仕事のトラブル
- ・会員それぞれの活動
- ・会員にインタビュー



今号から、誌上労働相談と、ちょっと気になる今どきのニュースを始めました。

企画のアイデアや、コーナーを担当してみたいという方は、右下のメールアドレスまでご連絡ください。お待ちしております！

送り先 →→→ tsushin@acw2.org

小グループ活動

小グループ法人格の検討会 中間報告

(連絡メール：FY@acw2.org)

昨年定期大会で法人格取得を目指して予算化しました。最初は協同組合を検討。理想は高く動き出すには力不足でした。そこで再度、検討しなおして会員相互のグループ活動を中心とした現状の ACW2 には一般社団法人が簡単でふさわしいという結論になってきました。非理事会設置の方式で皆さんに示そうと準備しています。

現在 NGO として銀行、郵便貯金、不動産、光熱費、通信費の責任は団体名の個人の責任となっています。何もない時は、これで構いませんが何かあったとき大変苦勞した話を聞きました。

そんな事態にならないことを願いますが持続可能な形にする ACW2 を皆さんと一緒に考えていきたいと思えます。

緊急年末年始カンパと 2025 年度の会費納入のお願い

- ★ 物価高、特に通信費の大幅値上げは財政を圧迫しています。
- ★ 今年は、ホットライン維持のためにフリーダイヤルの 2024 年 10 月まで 1 年分の通信費を WAN 基金に助成金申請し報告を終えたところです。順調にいけば来年にも入金予定です。詳しい報告は WAN のホームページにも公開予定です。WAN 基金に感謝申し上げます。
- ★ 今年は、会費は順調に集まっていますが、引っ越し費用や、郵便料金（通信費）の値上げが大きく響き自転車操業です。
- ★ 2024 年までの会費請求のお知らせは個別に送りましたが、2025 年度分会費をお支払いください。会費は前払い（入会月管理）となっています。書き損じハガキ、切手などのカンパも受け付けています。転居した方は必ずお知らせください。
- ★ 皆様、苦しい時こそ助け合い無理のない程度に協力をお願いします。

「映画を見る会」に参加して

W・Y

センターのメーリングリストで、「どなたかこの映画を観ませんか？」という急遽お誘いを見かけ、「取り残された人々：日本におけるシングルマザーの苦境」を観た。外国人の目から見た日本のシングルマザー、というところに興味を持った。

映画の構成は、日本で制作されたシングルマザーを描いた作品とは、相当に違っていた。当事者や関係者の語りは、終始穏やかで淡々としていた。語りながら涙を流す女性はいたが、言い争いも暴力も激情も、子の手を引いた脱出劇も、ここでは描かれなかった。

そして一番驚いたのは、資料映像の量だった。黒々とした戦後の焼け野原の風景から始まり、高度成長期にフル稼働する工場、サラリーマンの群れ、次々と造られる団地……。そのような日本の戦後の歩みそのものが、男性を「稼いで家族を養う」役割に、女性を「公私で男性および家族を支える」役割に固定化したことを映像は説明していった。そののち映画は、この社会構造の中で、そしてその構造が少しずつしか変わらない現代に、夫から離れて働きながら子を育てる女性の苦境を改めて示した。また、苦境は経済面に限らないことも描いた。

男女の賃金格差、子どもの貧困（多くが、女性のひとり親世帯の貧困）。これらが、戦後から連綿と続く歴史と社会構造の反映であることを実感した。

日本社会を土台からとらえることで、日本のシングルマザーが置かれた状況を海外に説明する。その意味で本作は、海外で紹介されるにもふさわしい。また、自分の身近にも、苦境にある人々（シングルマザーに限らず）がいるということに気づかない人たちにも、ぜひ観てもらいたい映画だと思った。



会員の活動紹介

あるこうよ むらさきロードを開催しました

2024年11月3日の日曜日、「あるこうよ、むらさきロード 2024」を開催しました。

「性とジェンダーに基づく暴力」のない社会を実現しようと街をパレードして歩く「むらさきロード」は16回目となりました。DVの被害者が「あなたは悪くないと言われても、どこにいても加害者の影に怯える日々だ。加害者は、家ではくつろぎ、外も無防備に歩き回ることができるのに、私は広い道でも落ち着いて歩けない」と言う。そんな言葉に触発された支援者が、一緒に堂々と外をあるこうよと始めたのが「あるこうよ、むらさきロード」の始まりです。

DVや虐待、ジェンダーによる暴力がない世界だったら、必要のないパレードですが、今も女性に対する暴力には終わりがみえません。

「女性に肉体的、性的、または心理的な傷害や苦しみをもたらすこと、そのおそれのある、ジェンダーに基づくいかなる暴力行為また、そのような行為をすると脅すこと」

これは女性に対する暴力で、人権侵害です。

今年初めの離婚後共同親権の導入という家族法改正の議論の際、導入推進の立場の方が発した「我慢できるDV」という言葉に私たちは驚愕しました。暴力に我慢は必要ないはずなのに。

これまで私たちは我慢を続けてきました。支配する側は、この位なら大丈夫だろう・・・と、暴力を続けてきました。我慢してしまう理由のひとつは、家父長制という構造の中にあります。ジェンダーに基づく暴力が潜んでいるからです。

女性は結婚した途端に仕事を奪われ、家事や育児に時間を奪われ、経済力も体力も、社会的な信用も失います。日本では、女性は結婚した途端に名字を奪われます。挙句、自分の存在を自分で肯定できない状態へと追いやられるのです。こうして女性は心理的な苦しみを負わされますが、世の中はそういうものだと、疑問をもたないようにして生きてきました。

そこで更なる暴力を受けた時、「我慢する」「謝る」あるいは「全てを捨てて逃げる」以外

に自分を守る方法はありません。

このような社会において、「我慢できるならしろ」、という言葉そのものが暴力なのです。「暴力を我慢しなければならない社会はおかしい」と、声にあげなければ変わりません。

NoSGBV

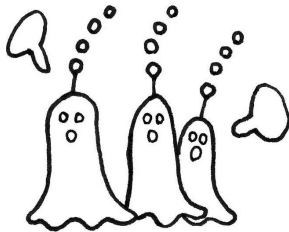
(No Sexual and Gender Based Violence、性とジェンダーに基づく暴力に No を)

今年は、そう声をあげて青山通りから表参道をパレードし、Break the Chain (鎖を断ち切ろう) のダンスを踊りました。司会は ACW2 の佐野さんが務めてくださいました。

2025 年も 11 月に開催予定です。皆さんにお力添えをいただければ嬉しいです。

あるこうよむらさきロード実行委員会

安田晶子



ちょっと気になる今どきのニュース

あなたのとたりにもきっとある、こんな事件をご紹介します

キーワードをネット検索してみて

- ▶ “パタハラ” / 降格異動 / 京都地裁 / 「育児したいなら退職すれば」
- ▶ 准教授を「村八分」 / 三重大に賠償命令 / 名古屋高裁
- ▶ 名古屋市立保育園 / 非正規の保育士 / 1千人超雇い止め

ひとことメッセージ



ストーカーらしき同じフロアのつきまとう男についてはほぼ解決しました。しかし、次なる問題も前からありました。近所のスーパーへ自転車でいくときに怒鳴るおじさんがいて嫌です。弁護士、警察にいったが、なにもしなかったです。区役所で、民生委員につたえてくださいといっても警察に言えという。市民相談に電話したら、あ、それは警察なんでといって電話口で相談前におじさんが断ってきた。似顔絵や特徴を描いたチラシを作って、スーパーや男が住んでいるらしきところ付近の自治会に配ろうと思います。それと家の駐輪場に置いていた自転車がタイヤやサドルを切る被害に遭い、次々ひどいことがあり、凹みました。私は最近楽器を公園でひきました。小さな音のものですが、嫌に思った人がいるのかもしれないです。そのようなことをしたら変人と思うみたいで、周りの人はさっと離れていきました。(まこと)

自分のケアの行動は、嫌なことがあっても、楽器をひくことで少し気持ちがマシになります。ほかは駅前のたこ焼き屋さんで、たこ焼きを食べることが最近おおいです。肩がこるので、大きいものでなくて小さい手芸のビーズとか編みものもたまにします。絵本みて、メルヘンチックな世界に行く、猫動画を見たりしています。女性センターとか精神障害者家族会の電話相談でも話を聞いてもらい、精神が落ち着くことがおおいです。アダルトチルドレンの自助グループ、ひきこもり当事者会、女性センターの女性のための居場所もいきます。ほかはたまにカフェへ行く、自転車に乗り公園で緑を見ながらおやつとドリンク、最近は公園にある公民館Wi-Fiもあるので公園で音楽をききました。それと図書館の閲覧室とか広い空間にいと落ち着きます。最近は電車で40分くらいの大阪の図書館へ行き、本を借りてカフェで読むのが楽しいです。本当は、部屋にソファを置いてゆっくりしたいですが、片付けていなくてできないです。手間やお金がかからないことをします。(まこと)

パソコンがないので、履歴書を手書きしようとしたら、今、わが家には机がなかった。スツールに下敷きのせて書こうとしたけど、やっぱ続かなかった。仕方なくスマホアプリをダウンロード。こうして人は、スマホに紐付けられる。 (うま)

父が90歳で亡くなったのがきっかけで、叔母や叔父などと数十年ぶりに交流が生まれました。子どもの頃は面倒だったけれど、親を失った今は、親に近い温かい存在として、良い縁のように感じています。 (まゆみ)

① 寝る前の1時間、本を読んでいたら目の前が赤っぽくなり、すうっと暗めに。ああ、眼に来たなあ、歳だなあとため息をつきつき、でも、読書はやめない・・・でいたら、灯り、点滅。見上げたら、茶の間の照明がパカパカと。ああ、良かった。歳のせいじゃなかった。

② 同僚からハラスメントを受けて病にり患し、休業を余儀なくされた人が、会社のコンプライアンス窓口(外部)に相談した。「相談は会社に伝えるが、会社から回答があるとは限らない(外部相談窓口)」と言われた時も腹が立ったが、会社が調査をした結果、「(加害者に)不適切な言動があったことは確認した。本人には職制から厳重注意をした。以上で会社の対応は終了です(会社)」と言われたことに腹と頭が煮えくり返っている。こちらは長期間にわたり人としての尊厳を傷つけられ、仕事どころか日常生活にも支障が出るほど潰されたのに、何だ、「厳重注意」って。」(当事者)

相談窓口は解決を請け負う窓口ではない。会社対応部署はその被害の損害賠償を措置する部署じゃあない。と頭では区別するが、何のための相談窓口?と思う。設置は義務化までされたのに。 (ローズマリー岡本)

十数年前、テレビ番組のコメンテーターが、「日本人」の給与を下げた国際競争力を上げるんだと主張していました。消費税を導入して、輸出大企業には還付し、女性を中心に非正規雇用を増やし、実質賃金を下げた結果、日本の国際競争力は下がり続け

ています。一方、1億円を投資に回せるような富裕層の人口は世界第2位になりました。先日、「下げるな！上げろ！」生活保護基準予算編成直前 緊急院内集会へ行きました。登壇した女性の一人は、生活保護で生活を立て直せたとうれしそうに話しました。保護費は使われ、誰かの収入になり、給与になってまた使われて、社会をめぐる。私も社会の一部。私やあなたの生活が壊れる＝社会が壊れること。生活保護は公共事業だと私は思う。開発や軍事みたいに殺したり環境破壊しない。働いていても、収入が基準以下であれば生活保護を受けられます。みんなで生活を上げていこう。(さの)

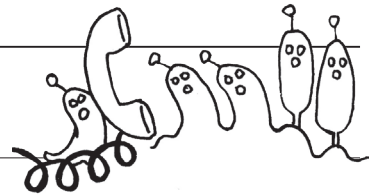
クー・ジャイン著『ダーリンはネトウヨ——韓国人留学生の私が日本人とつきあったら』(明石書店)。日本人であることに不自由を感じないで暮していると、この漫画に出てくるダーリン的なものを吸収しているかもしれない。自戒するため、時々読みます。漫画を書いてくださったクーさんに感謝。(ビビビ)

自転車を買った。リサイクルで済ませたので、安く済み、『コスパよし』と思った。ただ、ヘルメットはさすがに頭が割れるかな、と思って正規品を買ったら、自転車と同じ値段がした。事故後の医療費を考えたら、無料で配ってくれた方がはるかに『コスパよし』なのは。(うま)

行政が運営する「女性相談」(無料：通話料は必要)というものが全国にありますが、なかなか知られていないようでもったいないと思っています。相談と言っても、どうしたら良いかと相談するというよりは「言語化することで整理できる」支援という感じ。私はよく利用させていただいています。そのモヤモヤ、ひとりで抱えずに「王様の耳はロバの耳！」と吐き出してみませんか。相性のよい相談員さんに出会えて、よい1年が過ごせますように(町子)

あなたのひとことも載せてみませんか。ふと思いついた時に、右下の宛先へお送りください。お待ちしております。宛先▶tsushin@acw2.org

主な活動報告(10~12月)



-
- 10月1日(月) 会計作業 2人
-
- 10月4日(金) Zoom ケア全国会議 (大阪・東京)
-
- 10月5日(土) 第6回 相談員トレーニング 10人
-
- 10月16日(水) Zoom 読書会 『分断されないフェミニズム』 第2章1、2 参加5人
-
- 10月19日(土) 新宿東口 ケアデモ 約40人位 (ACW2の会員7人参加)
-
- 11月6日(水) 会計作業 2人
-
- 11月10日(土) Zoom 性と私を語る会 3人
-
- 11月12日(火) 法人格検討会 3人 事務所
「かもす通信」をかもすミーティング Zoom 8人
-
- 11月14日(木) 映画をみる会 「取り残された人々：日本におけるシングルマザーの苦境」 2人
-
- 11月16日(土) ケアデモ反省会
-
- 11月21日(木) かもす通信ミーティング Zoom 3人
-
- 11月22日(金) 厚労省・財務省交渉 対政府交渉実行委員会 約60人参加、厚労省19人
+財務省1人
ちまちま手仕事の会 事務所 5人
-
- 11月28日(木) Zoom 読書会 『分断されないフェミニズム』 第2章3、4 参加4人
-
- 12月4日(水) 会計作業 2人
-
- 12月7日(土) ホットライン振り返り 東京、大阪、福岡 Zoom会議 参加9人
-
- 12月12日(木) Zoom 全国ケア会議 参加(東京・大阪)
-
- 12月13日(金) 衆参厚生労働委員へホームヘルパー国賠訴訟原告呼びかけでロビー活動
-
- 12月16日(月) 映画をみる会 「取り残された人々：日本におけるシングルマザーの苦境」 3人
-
- 12月23日(月) Zoom 読書会 『分断されないフェミニズム』 第3章1、2 参加5人
-
- 12月25日(水) 2025年度ホットラインフリーダイヤル設置作業 3人
-
- 12月27日(金) 法人格検討会議 3人
ちまちま手仕事の会 5人 夜忘年会
-

毎月5日、10日、15日、20日、25日、30日 はたらく女性のホットライン

編集後記—かもす通信に関わった方のひとこと

■かもす通信をかもすミーティングを経て、今号ができてうれしいです。次号、あなたの文章を載せませんか。さて現在。物価が高騰し、実質賃金は上がらず、生活が苦しいと感じる方が増えています。収入や住む場所を失い、十分な食べ物を手に入れられない方も。一方、富裕層の資産は増えています。神宮外苑では大木が次々と切り倒され、動植物含めたみんなの財産が私有化されています。その開発をする三井不動産には東京都幹部たちが天下りしています。こんな不公平な社会は嫌だ。この仕組みを作った政治を変えたい(さ)

■ 2024 年は能登地震から始まり気候変動を訪問介護の仕事では体で感じる厳しい時代でした。

年末「最終人類」「真人間」「青春を切り裂く波動」「TokyoCalling」「Change」など社会問題を主題とするアーティストの押し活も仲間 4 人で参加。

お陰様でアドレナリンとオキシトシンがでまくってエネルギーチャージしました。薬より良く効きます。(み)

■こんなのが読みたいな、あんなふうにできたらいいなとやったミーティング。参加できたことも嬉しいし、その成果が形になったのも嬉しい♡しみじみ。12/29 韓国航空機事故。静岡空港が造られる際、ジェット機は滑走路が 2500m あれば降りられるんだと聞いた。降りられる距離と安全を担保できる距離とは違う。韓国の務安空港は 2800m。あつてはいけなかった滑走路先のコンクリート壁。鳥が多く生息する場所に設けられた空港。燃料を捨てる機能がついていなかった事故機。安全のフェイルセーフは…(お)

定期大会 | 2025 年 3 月 16 日(日)に開催決定！ 国立オリンピック記念青少年総合センターにて

会場と Zoom のハイブリッドで開催する予定です。今回は、法人化に向けた大会です。午前と午後を使って、活動を振り返りつつ、交流したり、今後の ACW2 のことを決めていきましょう。スケジュールをチェックしてね。

小グループ活動の 連絡先

運営系小グループ

- 連絡調整 office@acw2.org
- 事務・会計 Administration@acw2.org
- かもす通信・広報 tsushin@acw2.org
- 協同組合(案)検討 FY@acw2.org

事業系小グループ

- ホットライン hotline@acw2.org
- 講座など共育 Education@acw2.org

会員相互交流グループ

- 読書会 bookdiscussion1@acw2.org
- 性と自分を語る会 sexushariti@acw2.org
- ちまちま手芸の会 join@acw2.org
- 映画をみる会 cinema@acw2.org
- (他、準備中)

映画を見る会、小グループ活動への参加や設立ほか、さまざまなご相談は、
連絡調整グループ → office@acw2.org (佐野)までご連絡ください。

はたらく女性の全国ホットライン 0120-787-956

毎月0と5のつく日 5・10・15・20・25・30日

平日 | 18:00~21:00 土日祝 | 14:00~17:00

会員のあなたも、ぜひご利用ください。



住所 | 〒169-0074 東京都新宿区北新宿2-11-16 千葉グリーンハウス201号室

TEL | 03-6803-0796 FAX | 03-6803-0726 e-mail | office@acw2.org

HP | <http://www.acw2.org> X | <https://x.com/acw2org>

正会員資格 | 女性であること(性自認が女性であることを含む)

正会員年会費 | 年間 3,000円 / 5,000円 / 10,000円 (年収の変化に応じて選択してください)
生活困窮者 2,000円

通信/サポート会員 | 1口 3,000円 (何口でも。性・性自認を問わず誰でも歓迎)

郵便振込 | 00130-1-669637

銀行口座 | 三井住友銀行 渋谷支店 普通 8658522



感想など
会員のおたよりを
お待ちしております

この気持ちを伝えたい、このテーマで書いてみたいなど、思い立ったら
ぜひ下記メールアドレス宛にご連絡いただけると嬉しいです。

※編集メンバーも募集中。ご連絡お待ちしております → → → tsushin@acw2.org

2025年1月発行 第63号 / 編集・発行 はたらく女性の全国センターACW2

ホームページ、ツイッター、会員メーリングリストで毎日情報更新中